

令和5年度（地域間幹線）補助系統別事業評価票について

1 概要

あいあいバス北部循環コースは、地域間幹線系統（複数市町村をまたがる広域的なバス路線であり、かつ、一定の基準を満たす路線）として、国の地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の交付を受けている。この度、令和5年度（補助対象期間は、令和4年10月から令和5年9月まで）の地域間幹線系統に位置づけした路線の事業評価票を作成し、愛知県公共交通協議会に提出したため、地域公共交通会議で報告するもの。

2 主な内容

(1) 利用実績について

ア 目標・効果達成状況

年間利用者数の目標52,000人に対し61,659人の利用があり、目標を達成した。

目標を達成した要因としては、新型コロナウイルス感染症の収束による移動需要の回復と、令和2年の路線再編による利用者数の増加が考えられる。

イ 複数市町村を跨ぐ系統としての役割

市町村を跨ぐ利用者数は月に1,189人と推定され、主に東海市にある公立西知多総合病院の利用が多いと考えられる。

(2) 利用促進の取組について

- ・年に1回の関係市町との情報交換
- ・バスロケーションシステムの運用とあいあいバス利用者へのPR

(3) 今後の課題及び取組

利用者数は回復傾向にあるものの、収入面の回復は進んでいない。バスロケーションシステムのPRと、システムを活用した利用実態の把握を行うほか、学生や社会人に向けた利用促進に努める。

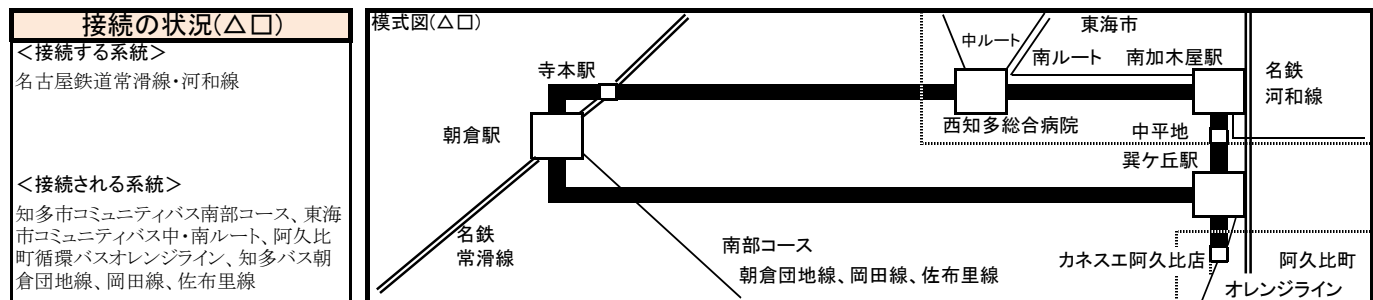
3 スケジュール

提出した事業評価票は、第三者評価委員会（中部5県のバス路線の評価を行う会議）に向け、愛知県公共交通協議会から国へ提出される。

1. 補助システムの概要(Δ)

Table with columns: 系統名, 運営主体, 運行事業者, 区間, キロ程, 運行回数, 関係市町村. Row 1: あいあいバス(北部循環コース), 知多市, 知多乗合株, 朝倉駅から朝倉駅(循環), 27.9 km, 9.8 回, 東海市 阿久比町.

※「細系統」には、補助上同一系統とみなされている系統について、系統ごとの情報を記載(系統名、区間は他の系統と違いが分かるよう記載)



2. R5年度の運行状況

Table with columns: 事業実施の適切性, 計画どおり運行されたか(Δ), 評価, 計画どおりか。そうでない場合は理由, 参考数値, 主要指標の推移(Δ). Includes data for annual users, density, and revenue.

Table with columns: 目標・効果達成状況, 評価, 目標の達成状況(Δ), 運営主体の所見、理由分析、認識(Δ), 市町村の所見、理由分析、認識(□), 運行事業者の所見等(Δ). Includes target vs actual performance and stakeholder insights.

Table with columns: 複数市町村を跨ぐ系統としての役割, 指標(市町村を跨いでの利用), 利用状況及び所見(Δ), 住民の利用状況(□). Includes data on cross-municipality usage and resident utilization.

Table with columns: 《参考数値・情報》 其他、運行改善や利用促進に参考となる数値・情報, 運営主体《断面輸送量、競合系統合算断面輸送量、主な停留所乗降者数等》(Δ), 沿線市町村《沿線の状況等、すべての沿線市町村一括記載》(□). Includes reference values and detailed data for operators and municipalities.

3. R5年度の取組状況

Table with columns: 直近の事業評価結果(Δ), 運営主体の取組(Δ), 市町村の取組(□). Details implementation measures for both operator and municipalities.

4. 今後の課題

Table with columns: 課題と認識している事項, 運営主体(Δ), 沿線市町村(□), 運行事業者(Δ). Lists future challenges and recognition for all parties.

5. 今後の取組

Table with columns: 課題に対応した取組、その他の利便性の向上、利用促進の取組, 取組時期, 運営主体の取組(Δ), 市町村の取組(□). Details implementation plans for future challenges.

注. 評価にB、Cがある系統(市町村)にあっては、目標の達成状況に関する評価がB、C)、又は平均乗車密度が3.0を下回る系統については、具体的な取組内容と収支率の目標値を記載すること。

6. 地域公共交通計画(地域公共交通網形成計画)に記載した補助システムの目標と評価

Table with columns: 目標, 自己評価. Shows targets and self-evaluations for regional public transport plans.

7. 補助システムに接続するフィーダー系統の利用・接続状況

Table with columns: 沿線市町村(□). Details utilization and connection status of feeder systems.

通信欄 (この欄は関係者間で付記したいことや特記事項がある場合に利用する。県バス対策協議会事務局からの依頼事項についても記載する。)

※マクロを用いて集計しますので、セルの結合は絶対に変えないでください